



### 新中学校1年生へのアンケートから

中学校へ新1年生が入学して8ヶ月経ち、2学期間の学習を終えようとしています。様々な経験を積みながら中学生として日々成長していく姿が見られ、大変喜ばしく思います。保護者、地域の皆様には日頃より本校の教育にご理解ご協力をいただいております、その賜物であると感謝しております。

さて、松ヶ枝地区小中一貫教育では、「中1ギャップ（小・中学校間の学習環境の変化への適応がうまくいかず、不登校やいじめが起きること）の解消」を目標の一つとしています。7月末に新中学校1年生に中学校生活についてのアンケートをとり、生徒たちが自分自身の学校生活を振り返り、目標をもって充実した学校生活を送ることができるようにしています。そして、アンケート結果を小中教職員間で共有するとともに、来年度松ヶ枝中学校へ入学する6年生児童に中学校生活への見通しを持たせるための指導に生かしています。

また、今後の学校運営を地域全体で進めていくうえでの一助として、保護者や地域の方と共有するべきものと考えております。ぜひご覧いただき、今後の子どもたちの教育をより良いものとするためのご参考としていただければ幸いです。

#### 質問① これまでの中学校生活の中で、目標や頑張った(頑張っている)ことを教えてください。

学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期テストへむけての学習をがんばった。(家庭学習、友人と競い合う)</li> <li>一つ一つの授業に真剣に取り組むようにした。</li> <li>できるだけ、ワークを早く終わらせるようにしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分が、行きたい高校を受けられることができるようにすることを目標にしている。</li> <li>小学校の時よりも勉強にあてる時間を増やした。</li> </ul>
学校生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒会活動をがんばっている。</li> <li>忘れ物をしないように、提出物や持ち物の管理をがんばっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>中学生になって色々変わることが多く、初めは慣れる事と楽しむ事を目標にがんばった。</li> </ul>
部活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>夢を叶えるために家に帰ったらひたすら練習した。体力をつけて速く走りたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>部活では、まずは全道大会に行けるように、普段の練習をがんばっている。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>自己実現(なりたい自分を見つける。大切な人を守るために成長して安心させることができるような人間になること。)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>長距離の通学をがんばった。習い事をがんばった。</li> </ul>

特に部活動と学習(授業、家庭学習、テスト)について、言及している生徒が多いです。

新1年生にとって、中学校の学習内容についていけるように頑張ることが、大きな目標になっているようです。また「部活動に積極的に取り組み活躍したい」という生徒も多く、部活動が学校生活のモチベーションとして重要なものであることがうかがえます。

#### 質問② 中学校生活のよいところを教えてください。(楽しいこと、嬉しいこと等)

校風	<ul style="list-style-type: none"> <li>小学校と比べると、自由な行動が許されていて嬉しい。</li> <li>考えを素直に言えること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>みんな元気。学校の雰囲気が明るくて楽しい。</li> <li>ルールが少ない。できることが増え、毎日とても楽しい。</li> </ul>
学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内研修が楽しかった。</li> <li>体育祭が楽しかった。</li> <li>学習内容は難しくなる。授業の自由度が高いので、自分で思考し取り組めるのは楽しい。</li> <li>行事を自分たちで進められるところ。</li> <li>期末テストの一週間前の「朝学習」「部活動禁止」のルールがあって、勉強に集中できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>テストで自分の本当の実力がわかる。</li> <li>体育や家庭科なども点数化される(自分の理解できていないところがわかる)。</li> <li>勉強でわからないところがあっても、先生に聞けば教えてくれる。</li> <li>数学が小学生の時よりもついていけてとても楽しい。</li> </ul>
時間休み	<ul style="list-style-type: none"> <li>休み時間が10分間あり、友だちと話す時間が長くとれる。</li> <li>体育館でボールを使って遊べること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>昼休みに音楽室が使えること。</li> </ul>
関係人間	<ul style="list-style-type: none"> <li>先輩たちとの交流(昼休みの図書室、部活動、10分休み、放課後学習など)。</li> <li>先輩が優しく、面白い。仲のいい先輩と話せる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>先生がおもしろい。先生が優しい。</li> <li>上下関係があり、社会に役立つような経験ができる。</li> </ul>

同学年だけでなく、他学年や教職員との交流を楽しんでいる生徒が多いようです。また、行事などを自分たちで進めることに楽しさや達成感を感じている生徒が多いことがうかがえます。



### 新中学校1年生へのアンケートから

中学校へ新1年生が入学して8ヶ月経ち、2学期間の学習を終えようとしています。様々な経験を積みながら中学生として日々成長していく姿が見られ、大変喜ばしく思います。保護者、地域の皆様には日頃より本校の教育にご理解ご協力をいただいております、その賜物であると感謝しております。

さて、松ヶ枝地区小中一貫教育では、「中1ギャップ（小・中学校間の学習環境の変化への適応がうまくいかず、不登校やいじめが起きること）の解消」を目標の一つとしています。7月末に新中学校1年生に中学校生活についてのアンケートをとり、生徒たちが自分自身の学校生活を振り返り、目標をもって充実した学校生活を送ることができるようにしています。そして、アンケート結果を小中教職員間で共有するとともに、来年度松ヶ枝中学校へ入学する6年生児童に中学校生活への見通しを持たせるための指導に生かしています。

また、今後の学校運営を地域全体で進めていくうえでの一助として、保護者や地域の方と共有するべきものと考えております。ぜひご覧いただき、今後の子どもたちの教育をより良いものとするためのご参考としていただければ幸いです。

#### 質問① これまでの中学校生活の中で、目標や頑張った(頑張っている)ことを教えてください。

学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期テストへむけての学習をがんばった。(家庭学習、友人と競い合う)</li> <li>一つ一つの授業に真剣に取り組むようにした。</li> <li>できるだけ、ワークを早く終わらせるようにしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分が、行きたい高校を受けられることができるようにすることを目標にしている。</li> <li>小学校の時よりも勉強にあてる時間を増やした。</li> </ul>
学校生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒会活動をがんばっている。</li> <li>忘れ物をしないように、提出物や持ち物の管理をがんばっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>中学生になって色々変わることが多く、初めは慣れる事と楽しむ事を目標にがんばった。</li> </ul>
部活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>夢を叶えるために家に帰ったらひたすら練習した。体力をつけて速く走りたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>部活では、まずは全道大会に行けるように、普段の練習をがんばっている。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>自己実現(なりたい自分を見つける。大切な人を守るために成長して安心させることができるような人間になること。)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>長距離の通学をがんばった。習い事をがんばった。</li> </ul>

特に部活動と学習(授業、家庭学習、テスト)について、言及している生徒が多いです。

新1年生にとって、中学校の学習内容についていけるように頑張ることが、大きな目標になっているようです。また「部活動に積極的に取り組み活躍したい」という生徒も多く、部活動が学校生活のモチベーションとして重要なものであることがうかがえます。

#### 質問② 中学校生活のよいところを教えてください。(楽しいこと、嬉しいこと等)

校風	<ul style="list-style-type: none"> <li>小学校と比べると、自由な行動が許されていて嬉しい。</li> <li>考えを素直に言えること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>みんな元気。学校の雰囲気が明るくて楽しい。</li> <li>ルールが少ない。できることが増え、毎日とても楽しい。</li> </ul>
学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内研修が楽しかった。</li> <li>体育祭が楽しかった。</li> <li>学習内容は難しくなる。授業の自由度が高いので、自分で思考し取り組めるのは楽しい。</li> <li>行事を自分たちで進められるところ。</li> <li>期末テストの一週間前の「朝学習」「部活動禁止」のルールがあって、勉強に集中できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>テストで自分の本当の実力がわかる。</li> <li>体育や家庭科なども点数化される(自分の理解できていないところがわかる)。</li> <li>勉強でわからないところがあっても、先生に聞けば教えてくれる。</li> <li>数学が小学生の時よりもついていけてとても楽しい。</li> </ul>
時間休み	<ul style="list-style-type: none"> <li>休み時間が10分間あり、友だちと話す時間が長くとれる。</li> <li>体育館でボールを使って遊べること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>昼休みに音楽室が使えること。</li> </ul>
関係人間	<ul style="list-style-type: none"> <li>先輩たちとの交流(昼休みの図書室、部活動、10分休み、放課後学習など)。</li> <li>先輩が優しく、面白い。仲のいい先輩と話せる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>先生がおもしろい。先生が優しい。</li> <li>上下関係があり、社会に役立つような経験ができる。</li> </ul>

同学年だけでなく、他学年や教職員との交流を楽しんでいる生徒が多いようです。また、行事などを自分たちで進めることに楽しさや達成感を感じている生徒が多いことがうかがえます。

質問③ 中学校に進学して、「小学校とちがうなあ。」と思ったことを教えてください。

学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業やテストのレベルが高い。</li> <li>進み方が速く自学をしないと、内容についていけない。</li> <li>テストの範囲が増えて難しくなる。</li> <li>宿題などはあまりないが自主的に勉強することが大事でサボったらサボっただけ後で大変になる。</li> <li>教科で先生が違うこと。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>テストが、「単元テスト」や「中間テスト」「期末テスト」になった。</li> <li>置き勉強ボックスがある。</li> <li>勉強に取り組む姿勢（周りがほとんど勉強するから、自然に取り組める。悪目立ちしない。）</li> <li>学校行事の種類や呼び方がちがう。</li> </ul>
生活学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>日課（授業が50分、休み時間が10分、中休みがなくて昼休みだけになった。）</li> <li>体育館遊びでボールを使えること。</li> <li>学校のルールがちがうこと。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>制服がある。</li> <li>集会の集まり方や発言の仕方がちがう。</li> <li>先輩との関係（上下関係がはっきりしている）</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>切り替える場面や集中力が必要な場面が増えている。</li> <li>言われたことをやるだけでは不足しており、自分でそれ以上のことをする必要がある。</li> <li>できることも増えたが、その分責任が大きくなる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>小学校より自由度が高いこと。</li> <li>あまりうるさくない。</li> <li>先生が優しくなった。</li> </ul>

教科担任制になったことに加え、学習の難度や授業スピードの速さ、定期テストの存在に小学校との大きな違いを感じている生徒が多いようです。また、日課の違い、特に休み時間の使い方について変化を感じている生徒が多いようです。質問②の回答にもあったように、自由な部分が大きくなった一方で、その分自律的に行動しなければならない場面が増えたことも、違いとして意識している生徒の存在もうかがえます。

質問④ 中学校生活と小学校生活との違いで困った(困っている)ことや戸感った(戸惑っている)ことがあれば教えてください。

学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業スピードが早くて、おいていかれそうになる。</li> <li>どの教科においても、小学校より難しくなっていることが多い。テストが難しい。</li> <li>提出物やワーク関係の課題が多いところ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教科書が多くて机が圧迫される。</li> <li>授業時間が5分伸びた。</li> <li>教科によって担任が変わること。</li> </ul>
生活学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校生活の中で、分からないことが多い。</li> <li>給食時間が短い。</li> <li>登校時間が違うこと。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>中休みがないこと。</li> <li>制服が暑い。</li> </ul>
設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>体育館の水道が鉄臭い（おそらく錆びている）。</li> <li>机やイスにガタガタしているものがある。</li> <li>グラウンドの水がなかなか乾かない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>黒板を清掃しても、なかなかきれいにならない。</li> <li>時計の時刻がズレている。</li> <li>・トイレが臭い。</li> <li>・体育館の天井からなにか白いものが落ちてくる。</li> </ul>

質問③で違いを感じていた、学習内容の高度化や授業スピードについて、困り感を持っている生徒が最も多いようです。また「(学校生活で)分からないことが多くて困った」という意見も散見されました。見通しを持って自律的に行動させるためにも、規則やスケジュールなどの周知方法に工夫が必要と考えられます。なお、設備の新しい山の手小からの進学ということで、老朽化した中学校の設備について、とまどっている生徒も多いようです（しかたがないとは思いますが…）。現在のところ、先輩や教職員との人間関係について困り感を持っているという意見は見られませんでしたので、今後もこの傾向が続くよう努めていきたいと考えております。

今後の小中一貫教育の取組 ～本アンケート結果を受けて～

2学期は、松ヶ枝中学校音楽発表会見学、中学校体験入学、部活動体験等、児童生徒間の交流を中心に小中一貫教育を推進してきました。12月には児童会生徒会による「いじめ防止サミット」を行う予定です。これらの交流を通して、中学生は小学生に優しく接することで自分たちの成長を感じ、小学生は中学生の姿に憧れ、中学校生活への希望をもって進学できるようにしていきます。

教職員間の交流も大切にしていきます。お互いの授業を参観して授業改善に取り組んだり、小中合同で生活のきまりを作成したりする等、子ども達の成長を支えるための学校間連携を深めていきます。

また、保護者会やPTA行事、小中一貫便り等を通して、松ヶ枝地区小中一貫教育について発信し、保護者・地域の皆様と共に子ども達を見守り、育てていくことができるようにしていきたいと思っております。

今後とも、松ヶ枝地区小中一貫教育へのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

【12月以降の取組予定】

- ① 中学校教員による乗り入れ授業（算数、スキー学習等）
- ② 小学校教職員による中学校の授業参観
- ③ 9年間を見通した学力向上・体力向上の取組  
小中共通体力向上メニュー、ICTスキルの系統的指導 等
- ④ 小中共通の生活のきまりの作成（特に情報モラル教育）
- ⑤ 児童生徒の交流（いじめ防止サミット、小中掲示板の運営、家庭学習の取組の交流 等）



質問③ 中学校に進学して、「小学校とちがうなあ。」と思ったことを教えてください。

学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業やテストのレベルが高い。</li> <li>進み方が速く自学をしないと、内容についていけない。</li> <li>テストの範囲が増えて難しくなる。</li> <li>宿題などはあまりないが自主的に勉強することが大事でサボったらサボっただけ後で大変になる。</li> <li>教科で先生が違うこと。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>テストが、「単元テスト」や「中間テスト」「期末テスト」になった。</li> <li>置き勉強ボックスがある。</li> <li>勉強に取り組む姿勢（周りがほとんど勉強するから、自然に取り組める。悪目立ちしない。）</li> <li>学校行事の種類や呼び方がちがう。</li> </ul>
生活学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>日課（授業が50分、休み時間が10分、中休みがなくて昼休みだけになった。）</li> <li>体育館遊びでボールを使えること。</li> <li>学校のルールがちがうこと。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>制服がある。</li> <li>集会の集まり方や発言の仕方がちがう。</li> <li>先輩との関係（上下関係がはっきりしている）</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>切り替える場面や集中力が必要な場面が増えている。</li> <li>言われたことをやるだけでは不足しており、自分でそれ以上のことをする必要がある。</li> <li>できることも増えたが、その分責任が大きくなる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>小学校より自由度が高いこと。</li> <li>あまりうるさくない。</li> <li>先生が優しくなった。</li> </ul>

教科担任制になったことに加え、学習の難度や授業スピードの速さ、定期テストの存在に小学校との大きな違いを感じている生徒が多いようです。また、日課の違い、特に休み時間の使い方について変化を感じている生徒が多いようです。質問②の回答にもあったように、自由な部分が大きくなった一方で、その分自律的に行動しなければならない場面が増えたことも、違いとして意識している生徒の存在もうかがえます。

質問④ 中学校生活と小学校生活との違いで困った(困っている)ことや戸感った(戸惑っている)ことがあれば教えてください。

学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業スピードが早くて、おいていかれそうになる。</li> <li>どの教科においても、小学校より難しくなっていることが多い。テストが難しい。</li> <li>提出物やワーク関係の課題が多いところ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教科書が多くて机が圧迫される。</li> <li>授業時間が5分伸びた。</li> <li>教科によって担任が変わること。</li> </ul>
生活学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校生活の中で、分からないことが多い。</li> <li>給食時間が短い。</li> <li>登校時間が違うこと。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>中休みがないこと。</li> <li>制服が暑い。</li> </ul>
設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>体育館の水道が鉄臭い（おそらく錆びている）。</li> <li>机やイスにガタガタしているものがある。</li> <li>グラウンドの水がなかなか乾かない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>黒板を清掃しても、なかなかきれいにならない。</li> <li>時計の時刻がズレている。</li> <li>・トイレが臭い。</li> <li>・体育館の天井からなにか白いものが落ちてくる。</li> </ul>

質問③で違いを感じていた、学習内容の高度化や授業スピードについて、困り感を持っている生徒が最も多いようです。また「(学校生活で)分からないことが多くて困った」という意見も散見されました。見通しを持って自律的に行動させるためにも、規則やスケジュールなどの周知方法に工夫が必要と考えられます。なお、設備の新しい山の手小からの進学ということで、老朽化した中学校の設備について、とまどっている生徒も多いようです（しかたがないとは思いますが…）。現在のところ、先輩や教職員との人間関係について困り感を持っているという意見は見られませんでしたので、今後もこの傾向が続くよう努めていきたいと考えております。

今後の小中一貫教育の取組 ～本アンケート結果を受けて～

2学期は、松ヶ枝中学校音楽発表会見学、中学校体験入学、部活動体験等、児童生徒間の交流を中心に小中一貫教育を推進してきました。12月には児童会生徒会による「いじめ防止サミット」を行う予定です。これらの交流を通して、中学生は小学生に優しく接することで自分たちの成長を感じ、小学生は中学生の姿に憧れ、中学校生活への希望をもって進学できるようにしていきます。

教職員間の交流も大切にしていきます。お互いの授業を参観して授業改善に取り組んだり、小中合同で生活のきまりを作成したりする等、子ども達の成長を支えるための学校間連携を深めていきます。

また、保護者会やPTA行事、小中一貫便り等を通して、松ヶ枝地区小中一貫教育について発信し、保護者・地域の皆様と共に子ども達を見守り、育てていくことができるようにしていきたいと思っております。

今後とも、松ヶ枝地区小中一貫教育へのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

【12月以降の取組予定】

- ① 中学校教員による乗り入れ授業（算数、スキー学習等）
- ② 小学校教職員による中学校の授業参観
- ③ 9年間を見通した学力向上・体力向上の取組  
小中共通体力向上メニュー、ICTスキルの系統的指導 等
- ④ 小中共通の生活のきまりの作成（特に情報モラル教育）
- ⑤ 児童生徒の交流（いじめ防止サミット、小中掲示板の運営、家庭学習の取組の交流 等）